

令和7年度 福井市至民中学校 スクールプラン

チーム至民（子どもと学ぶ教職員）

キャリア教育（系統性のある学び）

キャリアプランニング力の育成

- ・総合的な学習の時間を軸とした系統的キャリア教育（1年地域・2年職業・3年進路）
- ・「夢へのパスポート」の活用
- ・「みつめよう！自分のみちプロジェクト」（第2学年）の実践

自己理解・自己管理能力の育成

- ・「心の日記」の振り返り（学年・学校だよりに掲載）
- ・「生き方を問う」読書コーナー
- ・「Road to our future」（第3学年）の実践

中学校区教育の推進【家庭地域と連携】

～つながりを大切にした小中連携教育～

- ・「探そう！自分・仲間・地域の良さ～見つけて“ほっこり”～」(第1学年)の実践
- ・社南探検隊（第1学年→社南小3年生）
- ・中学校区合同研修会

重点目標

将来の夢や生き方について考え、実現に向かう力の育成
社会や地域とつながる学びの推進

評価指標

- ・将来の夢や目標を持っている。(80%)
- ・地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思う。(80%)

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- ・他者と語り合い、考えを深める探究的な授業の実践
- ・次につなげる振り返りの工夫
- ・個に応じた学習や学びを深めるICTの効果的な活用
- ・基礎・基本の徹底
- ・教科エリアの充実

豊かな心の育成

- ・道徳教育の充実（学年ローテーション道徳等）
- ・学校生活アンケートの実施
- ・教育相談週間の設定
- ・人権教育の充実（人権集会の実施）

健やかな身体づくり

- ・部活動の充実（限られた時間の中で）
- ・学校保健委員会の実施
- ・防災教育カリキュラムの企画・実践

重点目標

違いを理解し、判断し、実行する自治的な活動の推進

評価指標

- ・クラスターによる活動を楽しく行っている。(90%)
- ・いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることができる。(100%)

重点目標

自ら問いをもち、協働で解決する授業の実践

評価指標

- ・授業がよくわかる。(90%)
- ・授業に主体的に取り組んでいる。(90%)
- ・道徳では、考えを深めることができている。(90%)

至民型キー・コンピテンシー
思考力・判断力
コミュニケーション力
協働力
表現力
実践力

福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

福井市学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる

～「つながる」を大切にした学校づくり～

【学校教育目標】

未来につながる学力の育成

校訓（めざす生徒像）

- 「自主」 自ら求め、創造的で実践力のある生徒
- 「誠実」 他を思いやり、社会性のある生徒
- 「根性」 強い意志と耐え抜く力のある生徒

【研究主題】

学びのストーリーをデザインする

主体的・対話的で深い学び

- ・単元を通した授業づくり
- ・評価をつなげる学びづくり
- ・一人1公開授業(水6授業)
- ・公開研究発表での授業検討
- ・研究推進委員会(週1回)

指導主事・水6
公開研
いずれか一回授業

集団で生きる力の育成【縦(クラスター)と横(学年)の充実】

- ・学級学年の帰属感、居場所づくり絆づくり（学年集会等）
- ・クラスター活動の充実（合唱コンクール、学校祭、クラスター集会）

地域を愛する心の育成

- ・地域行事への参加・貢献(城山登山、納涼祭、至民中マルシェ等)
- ・公民館との連携(社南探検隊、まちづくりワークショップ)
- ・至民田んぼ活動(社南生産組合)

よりよい家庭生活の確立

- ・PTA、家庭・地域・学校協議会との連携
- ・家庭学習の充実(保護者との連携)
- ・家庭と連携した登校の働きかけ 指導体制
- ・SC、SSWとの連携

育成指標に基づく
力量形成
プロとしての使命感
子どもへの深い愛情

【業務改善のための取組】

- ・学校業務、会議等の精選、効率化（ICTの効果的な運用）
- ・時程の変更など時間マネジメント
- ・部活動の見直し
- ・超勤時間削減のための各自のマネジメントの推進

【情報の発信】

- ・学校だよりの発行
- ・学校ブログの充実
- ・生徒による情報の発信

シティズンシップ教育（地域連携）

チーム至民（子どもを支える地域・保護者）